

高女SAH「9つの具体的取組」2024

SAHの高女がみんな力を身につけられます！

1

GP1

Aタイム (AgencyTime)

生徒が自由に使える時間Aタイムを年間15時間程度実施する。
生徒に時間を返し、学習を組み立てる意識を高める。

2

GP1

長期休業中の個別最適な学習支援

長期休業期間中における全員必修の講座や学力テストを見直す。
生徒一人ひとりが自ら計画した学びに取り組む個別最適な学習を目指す。

Student

3

High School

GP1・3

チーム担任制

クラス担任を固定せず、2クラスを3人程度の担任をチームで行う。
様々な教員との関わりの中で、幅広い考えを持てるようにする。

4

GP1

定期考査・土曜講座・模試等の見直しによる「学びの時間の確保」

定期考査の実施科目の弾力化、土曜講座の廃止、模試スケジュールの見直し
生徒が主体的に計画を立て、調整し、自ら学びに取り組む時間を確保する。

5

GP2・3

総合的な探究の時間の充実

社会との接点を積極的に設け、より良い社会の実現を目指す探究活動と発展探究を充実させる。
生徒の興味関心と社会課題を結び付けた探究活動を行い、総合型選抜に繋げる。

6

GP1・2・3

「高女SAH委員会」からの提案・実践

椎樹祭の毎年開催。校則・服装の見直しなど、生徒からの8項目の提案を実践に繋げる。
生徒が学校を見直し、立案から実施まで自分たちで組み立てる機械を設ける。

7

GP2・3

開校記念式典 の実施方法の見直し

外部講師の選出・折衝・進行に生徒が関わり、生徒主体の学校行事を増やす。
開校記念式典に生徒が主体的に関わるようにする。

8

GP1・2・3

生徒主体の修学旅行の実施の検討

修学旅行に企業インタビューや留学生との交流など、班別コース主体の日程を検討する。
修学旅行を生徒の選択の幅を増やしたり、生徒が主体的に関わることができるようにする。

9

-

SAH趣旨の周知・徹底 評価・改善

SAHに関するポスターやパンフレットの作成、学校のWebページで取組の様子を積極的に公開する。
SAHの目的、実施方法等を広く周知するとともに、不断の見直しを図る。